

【2月の主な実施行事】

- ・さくら祭り準備委員会: 2月3日・10日・17日・24日
- ・ごみ分別巡回: 2月7日・21日
- ・役員会: 2月9日
- ・夜間防犯パトロール: 2月16日
- ・昼間パトロール: 2月25日
- ・防災倉庫棚卸し: 2月25日
- ・きずな運営委員会: 2月25日

【3月の主な行事予定】

- ・さくら祭り準備委員会: 3月2日・16日・23日・30日
- ・ごみ分別巡回: 3月6日・20日
- ・役員会: 3月8日
- ・総会準備: 3月9日
- ・町内会通常総会: 3月10日
- ・夜間防犯パトロール: 3月15日
- ・昼間パトロール: 3月25日

防災シリーズ No. 16

大きな地震が起きると、1週間程度は同じような規模の地震(余震)が起きるとみて注意が必要です。最初の地震から次の行動に移るための注意点をまとめました。

2024年1月4日 中日新聞記事より、要旨抜粋

大地震が発生したら

自宅にとどまっても安全だと判断した場合

- ① 電気・水道・ガスが使えるかをチェック
- ② 家具が傾いていないかや、物がおちてこないかを点検
- ③ 屋外では、傾いた家屋やブロック塀、崖、裏山などには不用意に近づかない

自宅から避難すると決めたら

- ① 非常用持出し袋を用意
- ② 感染症が流行している場合はできるだけマスクや消毒液、体温計を携行
- ③ 避難先としては避難所だけでなく、安全な親類宅や知人宅も検討する
- ④ 避難所に行く場合は、市のホームページなどで最新情報を把握する
- ⑤ やむをえず車中泊をするときは、津波や崖崩れに見舞われないかなど、周囲の状況を充分把握する

街中で被災した場合

- ① 公共交通機関は動いていないことがあり、自宅や勤務先、学校まで歩いていけるかどうか判断する

非常用持ち出し袋
チェックリスト

...まず入れておくもの

貴重品

- ・通帳
- ・運転免許証
- ・現金
- ・診察券
- ・パスポート
- ・マイナンバーカードなど



安全対策

- 軍手
- 防災用ヘルメット、防災ずきん
- 防犯ブザー・ホイッスル
- ひもなしのスニーカー
- レインウェア

食料品

- 水
- 食品
アルファ化米、レトルト食品、ビスケットなど

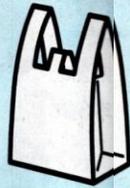
衣料品など

- タオル
- 毛布
- 衣類・下着

生活用品



非常用
スマホ充電器



ビニール袋



マッチ・ろうそく



懐中電灯



携帯ラジオ



使い捨てカイロ



予備の電池



ペン・ノート

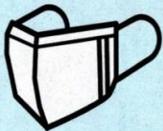


体温計



給水袋

衛生用品



マスク



救急セット
ばんそうこう、包帯、消毒液、常備薬など



アルミ製
保温シート



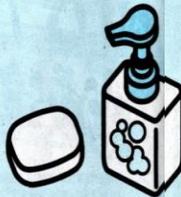
ウエットティッシュ



歯ブラシ・
歯磨き粉



洗面用具



せっけん・
ハンドソープ



消毒用
アルコール

子どもがいる 家庭の備え



- ミルク
- 使い捨て哺乳瓶
- 離乳食
- スプーンやフォーク
など
- 紙おむつ
- お尻ふき
- 携帯用お尻洗浄器
- ネックライト
- 抱っこひも
- 靴

高齢者の備え



- 紙パンツ
- つえ
- 補聴器
- 介護食
- 入れ歯・洗浄剤
- 吸水パッド
- デリケートゾーンの
洗浄剤
- 持病の薬
- お薬手帳のコピー

女性の備え



- 生理用品
- おりものシート
- サニタリーショーツ
- 中身の見えなごみ袋



地震直後には不安をあおるような根拠のない情報が流れることがあります。惑わされないよう注意が必要です。

家族と連絡取るには

安否確認の方法として、災害用伝言サービスがあります。

- ① 災害用伝言板: 大災害時に利用できるスマートフォンや携帯電話のサービス
- ② 災害用伝言ダイヤル: 安否の伝言を録音、再生できるサービス

能登半島地震災害義援金

能登への思い 心はひとつ

中日新聞社会事業団事務局をつうじて、「高浜市吉浜五町町内会(八幡・新田 小池 屋敷 呉竹 芳川の各町)」で義援金として5万円を寄付させて頂きました。(1月22日振込、1月31日中日新聞掲載)

寄付金は被災地自治体に届けられます。